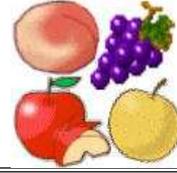


平成23年度 果樹情報 第19号

(平成24年3月23日)



福島県農林水産部農業振興課

1 気象概況 (3月中旬：果樹研究所)

3月の平均気温は3半旬が2.1℃で平年より2.6℃低く、4半旬が4.8℃で平年より0.8℃低い状況でした。この期間の降水量は13.5mmで平年の56%でした。

2 発芽予測 (果樹研究所)

今後の気温が平年並みに経過した場合、モモ「あかつき」の発芽は4月4日頃で平年より9日遅く、ナシ「幸水」の発芽は4月9日頃で6日遅く、リンゴ「ふじ」の発芽は4月4日頃で6日遅いと予測されています。

なお、この時期の生育は直前の気温の影響が大きいため、今後の気温の推移により大きく変動する可能性があるため注意が必要です。

表1 発芽予測日 (3月21日現在)

	発芽日		今後の気温経過		
	昨年	平年	平年並み	2℃高い	2℃低い
モモ あかつき	3月28日	3月26日	4月4日	4月2日	4月7日
ナシ 幸水	4月8日	4月3日	4月9日	4月6日	4月12日
リンゴ ふじ	3月31日	3月29日	4月4日	4月1日	4月7日

注) 発育速度 (DVR) モデルによる発育予測。平年は1981～2010年の平均値。

東北地方1か月予報(仙台管区气象台 平成24年3月16日発表)より

今後の気温経過は、1週目 (3月17日～3月23日) の気温は低い確率が70%、2週目 (3月24日～3月30日) は気温が低い確率が50%、3～4週目 (3月31日～4月13日) は平年並みの確率が40%となっています。

3 栽培上の留意点

この時期の管理は、せん定、せん定枝処理、誘引、休眠期防除およびモモの摘らい等が中心となりますが、発芽予測日や今後の気象予報等を考慮し、管理作業が遅れないように注意してください。

4 病虫害防除上の留意点

発芽前の防除は時期が遅れないように注意し、温暖無風の日を選んで確実に実施しましょう。

(1) リンゴ

近年、腐らん病の発生が多くなっています。休眠期の防除を徹底するとともに、発病部位は健全部を含むように削り取るかせん除してください。

うどんこ病のボケ芽等はせん定時に除去し、第1次伝染源の密度低下を図りましょう。

リンゴハダニの越冬卵量が多い園では、休眠期の防除を徹底してください。

(2) モモ

休眠期の防除は発芽前 (りん片のゆるむ頃) までに実施してください。

ハマキムシ類の越冬密度が高い場合は、4月上～中旬頃の温暖な日を選んで防除を実施してください。有機リン剤等の訪花昆虫に影響がある剤を使用する場合は開花7日前までに使用してください。

(3) ナシ

黒星病および越冬病虫害に対しては、休眠期の防除を徹底しましょう。

(4) ブドウ

晩腐病に対しては、休眠期の防除を徹底しましょう。

病害虫の発生予察情報・防除情報

病害虫防除所のホームページに掲載していますので、活用してください。

<http://www.pref.fukushima.jp/fappi/>

農薬散布は、農薬の使用基準を遵守し、散布時の飛散防止に細心の注意を払いましょう。